

常陸大宮市 議会広報

第11号

平成19年8月6日
発行 常陸大宮市議会



● 主な内容

第2回定例会	P. 2
行財政改革調査特別委員会	P. 4
一般質問	P. 5
閉会中の委員会の動き	P. 18
請願・陳情	P. 19



ミニSL!! 蒸気をあげて出発進行!!



第2回

定例会

平成19年第2回定例会は、6月6日から21日までの16日間の会期で開催しました。

初日の6日は、専決処分の承認、条例の一部改正、市道の認定・廃止・変更、一般会計補正予算及び特別会計補正予算など議案17件が上程され、一部の議案について採決を行いました。また、議員定数を22名とする議案が追加され、原案のとおり可決しました。

8日は、議案質疑の後、6議案の採決と茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙を行いました。

常任委員会は、11日・12日に開き、付託された条例・請願陳情事件について審査し、13日には行財政改革調査特別委員会を開催しました。

一般質問は、14日・15日・18日の3日間行い13人が市政全般について、市の考えを問いました。

最終日の21日は、常任委員会へ付託した議案並びに請願陳情事件の審査報告を行い、いずれも可決・採択し閉会しました。

議員提出議案

▼議提第8号

常陸大宮市議会会議規則の

一部を改正する規則

地方自治法が一部改正され、委員会の議案提出が可能になったことに伴い改正するものです。

この改正により、より一層の委員会の活性化が図られることとなります。

▼議提第9号

常陸大宮市議会委員会条例の

一部を改正する条例

常陸大宮市議会の委員会の傍聴については、特に定員を定めておりませんでした。多数の傍聴希望がある場合には、定員を定めておくことにより、円滑な委員会運営が図れます。

定員を定めるため、条例を改正するものです。

▼議提第10号

常陸大宮市議会議員の定数を

定める条例の一部を改正する条例

議員定数を26名から22名に削減することにより、行財政改革を一層推進し、かつ、より効率的な議会運営を図るため、改正するものです。

補正予算 主な内容

一般会計

総務費

・移住・交流システム構築業務委託料
都市住民を受け入れる移住・交流受入システム構築のため、ノウハウを持ったコンサルタントへ業務委託する経費。

衛生費

・長寿社会づくりソフト事業委託料
地域医療技術向上推進事業として、常陸大宮済生会病院に養成（研修）事業及び研究事業を委託する経費。

商工費

・遊戯用蒸気機関車賃借料
山方自然観察施設淡水魚館の附属施設に遊戯用蒸気機関車を導入するための経費。

国民健康保険特別会計

保健事業費

・報償費・パソコン用ソフト備品購入等
※メタボリック症候群改善のための保健指導等の経費。

平成19年度補正予算

（単位：千円）

会 計 名	補 正 額	予算総額	主 な 内 容
一般会計（第1号）	17,328	20,597,328	長寿社会づくりソフト事業委託料
国民健康保険特別会計（第1号）		5,127,689	
事業勘定	2,689	4,903,689	パソコン用ソフト
診療施設勘定	0	224,000	
老人保健特別会計（第1号）	15,577	4,793,326	補助金等返還金

平成19年第2回定例会議決一覧表

議案番号	件 名	付託委員会	審議結果
議案第45号	専決処分の承認を求めることについて（常陸大宮市税条例の一部を改正する条例）		承認
議案第46号	専決処分の承認を求めることについて（常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）		承認
議案第47号	消防組織法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	総 務	可 決
議案第48号	常陸大宮市予防接種健康被害調査委員会条例の一部を改正する条例	保健福祉	可 決
議案第49号	常陸大宮市山方自然生態観察施設淡水魚館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	経済建設	可 決
議案第50号	常陸大宮市道路線の認定について		可 決
議案第51号	常陸大宮市道路線の廃止について		可 決
議案第52号	常陸大宮市道路線の変更について		可 決
議案第53号	消防ポンプ自動車購入について		可 決
議案第54号	平成19年度常陸大宮市一般会計補正予算（第1号）		可 決
議案第55号	平成19年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）		可 決
議案第56号	平成19年度常陸大宮市老人保健特別会計補正予算（第1号）		可 決
議案第57号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（森田節子氏 泉）		同意
議案第58号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（大森智氏 長倉）		同意
議案第59号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（木村孝吉氏 舟生）		同意
議案第8号	常陸大宮市議会会議規則の一部を改正する規則		可 決
議案第9号	常陸大宮市議会委員会条例の一部を改正する条例		可 決
議案第10号	常陸大宮市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例		可 決

※1 メタボリック症候群・・・肥満・高血糖・高中性脂肪血症・高コレステロール血症・高血圧の危険因子が重なった状態。複合することによって糖尿病・心筋梗塞（こうそく）・脳卒中などの発症リスクが高まる。

定数 22 名に改正!!

委員長 中間報告会

◆「議員定数問題について」

県内各地において定数削減に對する住民の動きが活発化していること。また、本市の将来人口が今後とも年々減少していくことが予想されること。こうした状況を真剣に捉え、範を示す意味から議員自ら定数の削減に踏み込んだ議論を行い、議員定数を26名から22名にすることに決定しました。

◆本会議に提案

賛成多数で可決

本会議の初日、定数を22名とする議提第10号を、追加提出しました。

「議会が議員定数を削減することにより、行財政改革を一層推進し、かつ、より効率的な議会運営を図るため」として委員会の中間報告を受け、提案したものです。

採決では、賛成多数（賛成22名、反対2名）で可決されました。

次の選挙から適用されます。

先進地 に学ぶ

行財政改革調査特別委員会は、去る平成19年5月23日に宮城県本吉町、24日に岩手県滝沢村を視察し「行財政改革の取り組み」「協働のまちづくり」「議会活性化策」について研修しました。行政・議会・住民それぞれの意識改革の重要性など、多くの点で参考になりました。

特に、様々な改革や事業を行うのは「住民のため」、このことが議会と行政双方の中に根付いていることです。議会と行政は、率直でオープンに意見を闘わし互いに切磋琢磨し、住民に奉仕する使命と責任がありますが、そのことを2町村は正に体现していました。



研修会開催

組織のスリム化!!

行財政改革調査特別委員会では、5月14日（月）議会会議室において、「明日の地方財政を考える会」より小瀬村寿美子氏（厚木市市民協働部青少年課長）、新倉聡氏（横須賀市こども育成部子育て支援課長）を講師にお招きし、「事業仕分け」についての研修会を行いました。「事業仕分け」とは、国や地方自治体が行っている事務事業（行政サービス）の必要性や事業主体（国、県、市など）について議論し、一つずつ判断し、組織のスリム化等を図るものです。

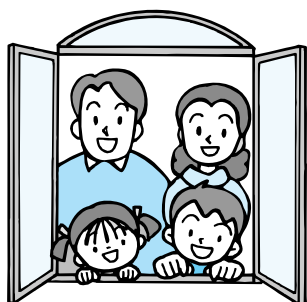


一 般 質 問

一括質問一括答弁方式…最初に全ての質問をし、順次答弁を受ける方式
一問一答方式…一問ずつ質問と答弁を繰り返す方式

岡山 和夫 議員

一括質問一括答弁方式



総合計画について

重点プログラムに位置付けられている全317事業のうち、特にどの事業を重点的、優先的に取り組まれるのか伺いたします。

市長

総合計画施策体系に沿って23事業を重点事業に位置付けております。

福祉の充実や保健・医療、子育て支援の推進、市内循環交通システムの充実、農業経営の確立、林業の推進、教育環境の充実、学校施設の整備、地域間交流などです。

格差問題について総務部長のご所見をお伺いいたします。また、新市の均衡ある発展を目指す上からも、周辺部の振興策についてお伺いいたします。

総務部長

格差社会の根源は、複合的な背景もありますが、特に経済的な要素を指している場合が多く、こういった状況が常態化することは、人口の減少とともに経済のパイが縮小することを意味します。社会的に許容される範囲の格差にとどめることが必要だというふうに思うところです。

周辺部の振興策につきましては、道路をはじめとする生活環境基盤の整備などの施策を推進した中で、過疎地域の自立促進を図ってまいります。

当市において、保育料が高いとの声があります。一時預かり保育も統一されて高くなったとの声があります。少子化対策として公立、私立の園児963名の保育料無料化は、できないかお伺いいたします。

保健福祉部長

質問の趣旨は、良く理解できるところでございますけれども、現在行っております第3子以降の保育料の免除という制度につきましては、県内でも数少ない制度でございますし、この現行制度を現在のところは、維持していきたいというふうに考えているところでございます。



元気に遊ぶ園児たち

その他の質問事項
・行財政改革について



一般質問の記事は、質問者自身が書いております。

行財政改革の歳出削減策

1 今年度からの政策・施策評価システムによる行政評価制度の事務事業の選択とその後の対応について

総務部長

18年度に実施した事業の事後評価を行います。その後に、行政改革の政策・施策については、その導入方法について具体的に調査研究した中で最終的に対応します。

有害図書等自販機対策 (市内鷺子、野口)

1 青少年育成常陸大宮市民会議による立ち入り調査のばり旗設置がされていますが、自販機の存在を「社会環境阻害因子」と捉え撤退させる事について

導管理を続けて教育・地域環境整備を進めていきます。

教育長

青少年の育成の立場から大変憂慮しています。自販機を置くための土地の貸し借り、業者・管理者と難しい課題を抱えています。今後とも業者と話し合い、指



18歳未満立入禁止の自販機

たします。またその結果は市民に公表してまいります。

2 第三セクター及び公社等の経営健全化と今後の指針について

総務部長

18年度は土地開発公社とごぜんやま振興公社が単年度の赤字決算になっております。今後は、行政改革大綱、集中改革プラン、総務省で作成した第三セクターに関する指針などに基

づき積極的に指導監督を行いながら第三セクター等の経営健全化、見直し等に取り組んでまいります。

3 職員の定員と給与の適正化について

総務部長

19年4月1日現在で職員数は629名です。5年間で10%削減する計画で22年度までに583名にする方針です。具体的には定年前の退職勧奨、採用も退職者に対して抑制した中で削減

に努めます。また22種類の特種勤務手当については是正する予定です。

4 市単独補助金の見直しについて

総務部長

18年2月に策定した見直し要領に基づき同種同類の補助金の制度統一を行い、19年度の予算編成に当たり要望額に対して1000万円減の約5億6300万円となっております。

子育て支援の地方財政措置 拡充による実施策

1 現在の妊婦健診の公費負担2回分を拡充する計画について

町村が検討しており、当市は次年度にむけて拡充を検討します。

保健福祉部長

厚労省は、財政難を考慮しても5回程度は実施すべきとしています。県内31市

2 生後4カ月までの乳児の全家庭を訪問し、母子の心身の状況や養育環境把握及び支援が必要な家庭に対し適切なサービス

保健福祉部長

当市においては、同様の趣旨の事業を9年度から実施しております。市独自のものを、国の次世代育成支援対策交付金事業に新たに移行できるかどうか検討する考えです。

提供につなげる「こんにちが赤ちゃん事業」について

交通問題について

市民バスに関するアンケートの結果をお聞かせください。

いつまでに集計し、結果は公表するのでしょうか。

現時点で、市として市民バスをどのように見直す考えですか。

見直し後は本格運行にするのですか。

情報開示された市長要望書と議会請願を合わせると1万人を超える方がデマンド型方式を要望しています。新しい交通方式について改めて質問します。

総務部長

現在までに865件、回収率は43%です。今回の見直しに反映していきたいと考えています。

総務部長

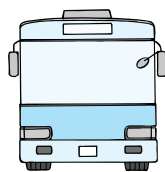
6月下旬までかかると考えています。内容等は、具体的な見直し案を作成した中で検討委員会に提示し、またインターネット等で公表していきたいと考えています。

総務部長

現時点での見直し案は、大宮地域においてはよりきめ細やかに運行するため現行の4コースから8コースにルートを増設する予定です。なお、車両の問題もあるので毎日運行が隔日運行になる内容です。山方地域・緒川地域は、ルートの変更、停留所の増設、美和地域は運行時間の修正、御前山地域はルートの変更等を予定しています。

総務部長

運行形態についても検討委員会会長より調査研究の指示もあるので、現在の試行運行を続けていききたいと考えています。



総務部長

先ほど申しあげましたように、今後精力的にその調査研究を進めてまいりたいと考えています。

就学援助制度の周知徹底

この制度は経済的理由で小中学校への就学が困難な家庭に入学準備金・学用品・給食費・医療費等を援助する制度ですが、義務教育の児童生徒の保護者全員に周知されているのでしょうか。

内容の資料を配付して行っています。

福祉施策について

私たち共産党は国に障害者自立支援法の「応益負担」の中止を求めています。3月議会での予算質疑で取りあげた心身障害者福祉センター作業所利用料の負担軽減の具体策を質問します。

保健福祉部長

通所サービス等利用者負担を、4月に遡及して5割の負担軽減をし、9月議会に補正を提案したいと考えています。

保健福祉部長

とりあえず通所に限定した中で軽減を図っていききたいと考えています。

福祉サービス利用者すべてを対象とする支援策は。

その他の質問事項
・保険事業と医療費について



一問一答方式

仲田 好一 議員

人事評価制度について

1 従来の職員勤務評定システムについて

総務部長

合併後における勤務評定については、有効なシステムがありません。その中で給与については、地方公務員法上の処分の対象となつた者については、規定に照らし対応していますが、勤務評定を行っていないので成績率については考慮しておりません。

2 これまでの年功序列、形式的な平等主義、このような古い価値観に基づいた行政運営を改革することが重要な課題です。

職員の意識改革や職員が能力を十分発揮できるための新たな評価システムの導入について

総務部長

人事評価制度については、職員の意識改革、能力開発に十分有効な手段である

ると認識しています。

市長

職務執行能力や勤務実績を的確に把握・評価して、人事配置や給与、処遇などに活用する必要があることから、導入が必要であると考えます。早ければ今年度から試行に入りたいと思います。管理職員等の評価を実施し、全職員を対象とする人事評価制度を整備します。

その他の質問事項
・今年度住民税改正について

市民バスの運行について

昨年七月に運行が開始されました。しかし、利用者が少なく市民の評価は厳しいものがあります。それらを受け今、見直しがなされています。

1 市民アンケート調査結果、また、これまでに寄せられた市民の要望・提案について

総務部長

ルートの変更、停留所の増設、時間の短縮等が大方の意見です。

総務部長

見直しのため検討委員会を2回行っています。大宮地域は4コースから8コース、山方、緒川、美和、御前山地域はルートの変更あるいは停留所の増設、運行時間の修正などを検討しています。

2 見直し運行の内容と目標について



美和国保診療所前を発車する市民バス

平和行政について

私も議員20年目になります。議員2年目だと思えますが、過去には、町長となつた矢数市長と広島に行ったことがあります。

今日の社会発展の基礎には平和というものがあります。今までの市長の考えは、平和は非常にありがたいもの、平和憲法も守って、地球全体の平和を願いたいと伺っていますが、改めて市長に考えを伺います。

また、非核平和都市宣言の取り扱いについて考えを伺います。さらに、8月6日は広島原爆記念日、62年

が経過します。核兵器は人間が作り出した悪魔の兵器と言われ、一瞬に何十万人の命を奪います。常陸大宮市は中学生を海外派遣、小

市長

永久に世界平和を望む考えは変わりません。ただ、すばらしい日本国憲法を改正しようという国の動きは十分見守ってまいりたいとの考えです。

総務部長

非核平和都市宣言を含め合併3周年を目前に、年内には議会に諮りたいと考えています。

教育長

小・中学生の平和大使については、水戸・土浦・日立市で実施しています。その目的は平和への関心を高め、平和な社会やまちづくりについて考え、行動する力を育む目的で、平和についての啓発事業と理解しています。学校教育の中でも、日本国憲法の平和主義、人権教育をとおり、命の大切さ、戦争の悲惨さ、平和の大切さ等を学ばせ、平和教育を推進し、平和大使の派

遣については、今後協議していききたいと思います。

その他の質問事項

- ・行財政改革と対策について
- ・市財政収入対策について
- ・オカリナの森整備構想について

地域活性化対策について

いばらきフィルムコミッション※1事業が活発化・盛況を増しています。当市でも調査したデータを蓄積した上で、市内のロケ誘致をすることも活性化事業の中に入るとい気がいたしますが、考えを伺います。

さらに環境を含め自転車ロードレース全国大会等を誘致してみてもどうか伺います。

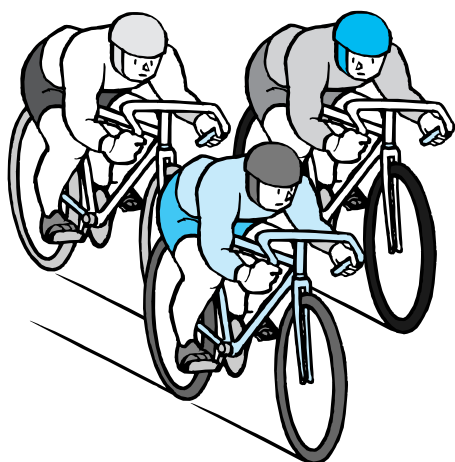
総務部長

地域特性を活かしたロケ適地を極力収集してフィルムコミッションあるいは映画会社からの問い合わせに対応したいと思っています。

内田副市長

また、映画制作の点については、アクセスする方法も含め検討したいと考えています。

全国ロードレース大会は十分に検討したいと思っております。



※1 いばらきフィルムコミッション…映画やドラマの県内ロケーション誘致を進める支援事業

「非核平和都市宣言」と「平和憲法」の大切さを教育の現場へ

核戦争阻止と核兵器全面禁止は、今や全人類の死活に係る重要かつ緊急の課題です。その実現のためにも、平和への願いを込めた地方自治体としての、非核平和都市宣言を早く行い、市内外にアピールしていくべきであります。具体的にどのような進める考えなのか伺います。

市長

非核平和都市宣言は、極めて重要な案件と受け止めております。現在内容等について検討中です。年内には、議会のみなさんにお諮りしたいと考えております。



憲法改悪と地続きの悪法、欠陥だらけの改憲手続き法である国民投票法が強行成立され、憲法改悪の言わば外堀が埋められた感じであります。今こそ、戦後これまで日本の平和を守り日本の繁栄を支えてくれた現憲法の平和の規定の大切さをしっかりと子どもたちに教えていくことが、大切であると思います。また、全員の参加ができない中学生の海外派遣研修などではなく、もっと違った形で平和の尊さを教えていくようにしてはどうか。

教育長

日本国憲法でその基本的な一つとして平和主義をうたっており、平和主義を教育の中でもその営みの中に大きな柱として存在すると子どもはとらえております。そういう中で、基本的人権の尊重をはじめ、生命を大切にすること、平和につ

ながるさまざまなことを身につけるよう学習しているところでもあります。さらには歴史の中から惨禍の悲惨さや、平和への努力を学び、文学を通して平和であることのすばらしさを学び、国際理解を深めたりする活動を展開しております。

具体的には、小学6年生では、平和主義については、平和を希求し、その実現や、維持のために尽くすことが国民の義務であることや戦争を永久に放棄することなどを指導して、憲法の基本的な考え方を理解させることに努めております。

中学におきましては、憲法の基本的な考えを踏襲しながら、日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本原則としていることについて理解を深めることを指導し、平和主義については過去の戦争に対する反省、戦争の惨禍が起こることのないよう望み、平和を愛する諸国民の公正と信義を信頼し、国と国との安全と生存を保持しようとする願い、戦争を放棄することを決意したこと

を理解させて、日本国憲法の平和主義については、単に知識の理解を深めるだけでなく、さまざまな体験を通して、平和教育を推進しているところでございます。



その他の質問事項

- ・市の「行政改革」について
- ・市民への大増税と軽減対策の諸問題について
- ・「子育て支援」対策の強化を
- ・「品目横断的経営安定対策」と地域農業について



平成19年度組織・機構の見直し等について

収納課の新設、市民部についてご質問をいたします。

常陸大宮市の平成17年度市税徴収率は86.4%と、茨城県44市町村中32番目の徴収率となっております。また、滞納額は約7億4000万円に上る

など、極めて深刻な状況にあります。

そのような中で、まずは職員の意識改革が大切であり、本当に真剣に目標に立ち向かうためには、意識の改革から始めなければならないのではないかと思うのであります。

市長

税負担の公平性を確保した中で、自立した財政基盤を確立するため、税務課から徴収部門を独立させまして、体制を強化し、自主財源の中核となる市税等の収納力の強化・向上を目指すために、新たに収納課を設置いたしました。

総務部長

今後の行政運営推進をすすめる中で、それを担う職員の意識改革につきましては、最重要というふうな認識をすところでございます。そのためにも、職員の、資質の向上のために研修を充実強化してまいりたいと考えております。

テレビのデジタル化に向けて市内の難視聴地域解消の取り組みについて

現在の市内の山間部は、ほとんどのところ難視聴地域ということでありますが、地区を教えていただきたいと思います。

総務部長

市内の難視聴地区は、大宮、2地区。山方、7地区。美和、6地区。緒川、8地区。御前山、5地区となっております。

り、28地区、全部で46共聴組合があり、約2800世帯が現在、共聴組合のある地区となっております。

現在の難視聴地域解消への取り組みはどのようなになっているのでしょうか。

総務部長

難視聴地域解消の取り組み

総務部長

難視聴解消のための個人負担額はどのくらいと見込まれるのか。

みにつきましては、9月に難視聴地域の対象者にお集まりいただき実施することです。現在、総務省に要望をいたしております。

共聴組合の個人負担につきましては、NHKが負担をし、残りの3分の2を国、市、受益者がそれぞれ3分の1ずつ負担することになります。また、自主的な任



共同受信アンテナ

その他の質問事項

・総合計画の基本構想・基本計画・実施計画と行財政改革との整合性について

一括質問一括答弁方式

川上 博 議員

協働のまちづくりについて

協働のまちづくりという言葉は、最近行政の主な課題として注目されてきました。

本市の総合計画にも掲げていますが、市政全般で位置付けや定義付けについて伺います。他の市では、市民協働部や協働推進課など格付けしているところもありますが、機構の見直しについて。またNPO法人との連携等をお伺いします。

市長

市民と行政の協働によるまちづくりを推進することを基本としています。市民参加機会の拡充や活動を支援する中で、機構の見直しは総合的に検討し、機能的・効率的な組織構築とスリム化を図ります。NPO団体との協働推進も必要であると認識しています。



御前山ダム完成予想図

那珂川沿岸農業水利事業
御前山ダムについて

農林水産省と県が事業主体の圃場整備やかんがい排水など、水利事業の全体の概要について。ダム本体の完成時期と水がめに貯水を開始するのはいつ頃でしょうか。また、満水の水位に達するのはどれ位の時間を要するのか伺います。

経済部長

この事業は、8市町村が関係し、5544ヘクタールの受益面積で、現在ダム工事中心として、事業費の71.1%の執行率です。本体の完成は、平成20年をはじめ頃でございます。貯水開始は平成21年中を予定しております。満水に至るのは、

その他の質問事項

・子供模範議会について
・防災行政無線の有効活用について

天候にも左右されますが、約2年を要すると推測されます。



内原下川原線道路整備について

野口の宿を迂回する内原下川原線の測量設計、用地取得の遅れの問題や工事着工の時期、完成の見通しについて、全般的にお伺いします。

御前山総合支所長

合併市町村幹線道路緊急整備支援事業により、合併特例債を活用し、整備する事業です。県道烏山御前山

線から国道123号線に取り付ける延長1200メートル、幅員15メートルで、計画年度は、平成16年から26年度までの計画になっております。用地取得につきましては、平成19年度から平成21年度までの3カ年で言うよう調整しております。工事着工は、今のところ平成22年度から県道烏山御前山線の方から着工し、進める予定です。

武石 寿長 議員

一括質問一括答弁方式

消防団について

実団員数1266名（女性消防団員含む）、車両95台などが貸与され、地域の安全、安心をモットーに、日々活躍されていますが、過疎化、少子高齢化の到来、団員のサラリーマン化などで、団員の確保が困難になっている現在、将来を見据えた消防団組織を構築すべきと考えますが、再編についてどのようなお考えをお持ちなのか、また、機能別団員制度の導入について伺います。

消防長

管轄区域の人口減少、消防団員の減少する中、地域の消防力を維持するためには、分団、部の統廃合もやむなしと考えますが、消防団員の任期が平成22年3月までありますので、その間に検討委員会を立ち上げ、地域住民の声を十分斟酌し、検討したいと考えています。

が、車両につきましては、部の統廃合が進めばおのずと減少するものと思います。

機能別団員とは、正規の団員だけでは地域に必要な団員を確保できない場合、補完的に特定の活動のみに参加する団員で、消防団員の減少している地域では必要なことと認識しています。導入にあたっては検討していきたいと考えています。

医療体制について

美和診療所は、築32年が経過し、老朽化が進み、平成20年度に改築工事が計画されていますが、建設検討委員会の経緯と方向性について伺います。

美和総合支所福祉健康課長

委員会は10名で構成され、昨年度は、診療所の概要、診療状況等の説明、建設候補地の視察等について開催しました。地域医療の拠点として建設を目指しております。

公的年金問題について

名前の読み違いや転職などによって再度、年金手帳が発行されたことや、入力ミスなどが原因で、誰のものとかわからない納付記録が5千万件以上発生しています。各市町村では、平成13年度まで、国民年金業務委託を取扱ってききましたが、その記録書は現存するか、またその対応について伺います。

保健福祉部長

国民年金は、昭和36年4月から保険料の徴収が始まった制度で、46年が経過しており、完全な形でのデータは保管していない状況であり、残っているデータをもとに加入者の照会等に対応したいと考えています。地域別記録書の保管状況は、台帳につきましては、

大宮地域と御前山地域分、保険料領収済通知書は、部分的ですが大宮地域と山方地域分、保険料検認簿は、部分的ですが、美和地域分について保管している状況です。

主な問い合わせは、社会保険事務所になりますが、当市でも対応していきたいと考えています。



出初式の様子

一問一答方式

秋山 信夫 議員

資源ごみ回収委託料について

資源ごみ回収は業者に委託しておりますが、平成16年度525万円、平成17年度493万5000円、平成18年度304万5000円、そして19年度は246万7500円と、毎年回収委託料が減ってきております。合計で278万2500円という金額が減ってきておりますが、急激に回収委託料が減っていることは、予定価格の作成方法が甘くはなかったか、また私の一経営者としての経営計画、算出では、どう計算してもこの数字にはならないのですが、予定価格はどのような積算根拠に基づいて作成されたのかお尋ねします。



市民部長

平成16年度当時に比べましても、金額がかなり減額になっているとのこと指摘ですが、いろいろな契約をしていく中で、企業努力の中での経費節減というのにも十分にあると思います。

資源ごみ報告書の内訳を見てみますと、回収品目、段ボール、新聞類、雑誌類、ウエス類、牛乳パック類と分かれております。このうち古紙問屋に売却されたのは新聞類のみで、それ以外の物は売却されておらず、新聞類の売却代金として平成17年度がキロ2円で55万7020円、平成18年度はキロ2円で59万1780円を計上し、その他の回収品目は売却代金ゼロ円と計上してあります。新聞類以外は売れなかったと仮定しますと、なぜ売れなかったのか。またインターネット情報相場により

市民部長

ますと、新聞類の古紙問屋に売却される単価は、平成17年度が5円50銭、平成18年度が7円という単価であります。17年、18年の差額の合計が、201万400円となり、新聞以外の売却代金を足しますと、366万5205円となり、この金額が市の歳入に入らなかったのはなぜか。これは貴重な市の歳入として入り、これを市民のために使用できるわけです。

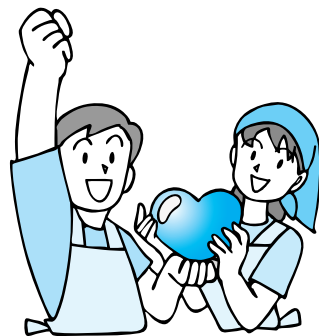
このお金を今後早急に請求して、取り戻す考えがあるのかどうか伺います。

資源ごみ回収につきましの売却料の収入でございしますが、大宮地域の16年度から18年度の回収業務は、既に単年度契約の業務委託を締結しておりますので、それぞれの年度で決算をしております。そういうことで、まことに申し訳ないと思っております。

格を見直していきたいというふうにご検討いただければと思います。



ダンボール、新聞紙、シュレッター等



障害者自立支援対策と福祉サービスの利用者負担の軽減について

昨年4月から、障害者の受ける福祉サービスの1割が自己負担となり、障害者の経済的な負担感が増しております。

早期に、市独自の負担軽減策を講じるべきと思うが、市長の見解を伺います。

市長

市としては、精神障害者の通院費の負担軽減を図っているところです。

また、福祉サービス費用の負担の軽減については、通所サービス等利用者負担の多いものについては、50%の負担軽減を4月に遡及適用すべく検討しています。

す。実施時期につきましては、9月の補正予算で計上したいと考えております。

収納対策について

平成19年度、財源の確保と納税の公平性を保つために収納課を設置したが、

1 18年度の滞納額は、

2 収納課の人数と人件費は、

3 収納目標額は、

3 滞納総額

約10億9500万円に
対して目標額は1億
6000万円です。

人件費に対して収納目標額が少ないのではないですか。

市民部長

1 約10億9500万円です。

2 14名で内1人は、県より派遣されており、人件費は13名で約9600万円です。

市民部長

収納可能な範囲で計画を立てていますのでご理解を頂きたいと思っております。

市道3377号線（下村田地内）の排水整備について

小中学生の通学路であり、雨が降ると、側溝がないために排水ができなくて、水が溢れ道路が川のようになり地元の方は、大変苦慮しています。早期に改善すべきと思うが、今後どのような対策をとるのか伺います。

建設部長

苦情のでている場所は、雨が降るたびに水がたまり住民に不便をかけている場所でございます。流末を処理する施設がない為に側溝の敷設が困難となっておりますが、だからといって放置できませんので、今後道路改良を含め地元区長さんと十分協議しながら進めてまいります。



側溝がないため排水できない

一括質問一括答弁方式

小森 敏雄 議員

行政改革の一環について

合併1年後、平成17年度を見ると、総台数227台、平成19年4月1日の車両は約230台に増えています。

今後は十分な調査検討をし、減らす方向に持っていくべきだと思います。

軽自動車の導入のメリットは、燃費の良さ、車両価格の安さ、特にCO₂の排出量

が抑えられます。軽自動車大幅導入により、一石二鳥、いや一石三鳥ぐらいの効果が期待できます。執行部の考えはどうか伺います。

総務部長

効率良い公用車の運用を目指しまして、公用車の稼働状況等、さらに詳細な調査を実施する計画でございます。軽自動車は維持管理経費等の削減には極めて有効な手段であると考えております。今後積極的に軽自動車化を推進してまいりたいと考えております。

大場遊水地について

昭和61年度より那珂川の大地地区において、遊水地としての機能効果の確認のために調査・測量をしました。

平成11年1月28日、大場地区の正副区長、農業委員

が旧大宮町役場に招集され、常陸工事事務所より、那珂川の河川管理の方法の一つとして、遊水地活用のご構想について説明がありました。

田畑や宅地等の用地補償や今後の計画の推移についてお尋ねいたします。

建設部長

遊水地の計画について、今後市と事前の調整を行った後に、国土交通省の計画原案に対して皆様に公表しまして、地域住民への説明、意見の聞き取りなどを行い、那珂川水系整備計画の策定に伴い、常陸大宮市の意見の聴取がなされますので、地域住民の声が、整備計画に反映されるよう対処してまいりたいと考えております。

市道1-10号線改良について

市道1-10号線と接続する市道2-26号線は、まだ未改良区間になっています。この道路は大宮二中の通学路、そして小場区民の生活道路です。生徒たちの安心、安全確保のためにも、一日

も早い市道1-10号線全線改良を多くの区民が望んでいます。執行部の考えをお尋ねいたします。

建設部長

市道1-10号線の今後の計画でございますが、本年度は法線の決定、道路用地の確定を予定しております。

平成20年度に用地買収をし、平成21年度に工事着工を目指してまいりたいと考えております。



軽自動車の公用車

内田 勝廣 議員

一括質問一括答弁方式

財産活用について

緒川地域の120ヘクタールの敷地内に豊島区との交流の森整備地があり、交流事業が進められてきました。一方、オカリナの森構想が浮上し、宗次郎さんの構想があるようです。

が、2つの事業をどう進めるのか伺います。

副市長

民間活力を活用しながら地域の活性化を図る目的と

して良いアイデアとして賛同しています。オカリナの森と豊島区の森を融合させれば、豊島区の皆様にも喜ばれ、成功すれば必ずや常陸大宮市の活性化には大いに役立つと思います。



国道 293 号からの入口にある看板

行政執行について

相談窓口の職員の対応は大変重要な部門と考えます。市民に対する対応についてどのように捉えているか新部長の所信を伺います。

保健・福祉関係は市民と直結するところが多く財政面からも予算の割合が高く、市全体や市民の生命までも左右する大切な部門と感じております。新部長の所信を伺います。

市民部長

市民の方に優しさ温かさを心がけ、懇切丁寧に分かりやすく応対して行く必要が求められており対応してまいります。また、収納課を新設し収納率の向上、徴収対策を一層強化推進して行かなければならないと考えます。

保健福祉部長

総合計画に基づき市民誰もが生涯にわたって明るく健康に家庭や地域で暮らせるまちづくりを将来像の柱として部内関係各課連携を図りながら各種施策を積極的に推進してまいります。

経済部長

常陸大宮市が躍動発展する源がこの「経済部」でありどのような方向づけをするかにより、市の発展は大きく様変わりすると思います。環境を含めた地域全体の発展性、活性化ポイントについて新部長の所信を伺います。

森林の適正な維持管理を図るため関連事業を積極的に行い、農業基盤の整備、生活環境の整備を総合的に推進し、多様な対策をとり関係各団体との連携など活性化に努めて行きたい考えです。

建設部長

交付税等の削減に伴い厳しくなっています。財源の有効活用、公益性の高い事業を優先的に実施、生活環境の充実など、住民の要望に応えていけるよう努力する所存です。

公共事業の必要性は欠く事ができない必要対策、重要事業であります。推進事業など将来の見通しについて新部長の所信を伺います。

消防長

消防・救急・整備状況を見ると、多額の整備資金を必要としています。今後の整備計画、整備内容について、新消防長の所信を伺います。

19年度は消防ポンプ車2940万円、21年度は救助工作車、22年度は消防ポンプ自動車を購入予定です。消防団については、分団、部の統合、機能別団員募集など、機動力のアップを図ります。



その他の質問事項
・済生会病院について
・成年後見制度について

閉会中の委員会のうごき

議会運営委員会・各常任委員会・行財政改革調査特別委員会は、議会の閉会中も次のような調査や審査を行っています。

議会運営委員会

- 6/21 ・次期定例会の日程について
- 7/10 ・附属機関等への就任の取り扱いについて
- 7/31 ・議長との諮問に関する件
・政治倫理条例施行規則の改正について

生活文教常任委員会

- 6/25～27 連合審査会行政視察：
幼保一体化の取組みについて
(宮城県仙台市・秋田県美郷町、井川町)
- 8/1 連合審査会行政視察：
幼保一体化の取組みについて
(水戸市内原、茨城町)

行財政改革調査特別委員会

- 7/9 行財政の健全化・効率化について
- 7/25 行政視察：行財政の健全化・効率化について(牛久市・東京都三鷹市)

総務常任委員会

- 7/4～6 行政視察：消防防災行政について
(青森県野辺地町・六ヶ所村・平内町)

保健福祉常任委員会

- 6/25～27 連合審査会行政視察：
幼保一体化の取組みについて
(宮城県仙台市・秋田県美郷町、井川町)
- 8/1 連合審査会行政視察：幼保一体化の取組みについて(水戸市内原、茨城町)

経済建設常任委員会

- 7/10 森林資源の利活用について



市森林組合との意見交換会

5月							4月					3月			
20日	18日	17日	16日	14日	12日	11日	22日	21日	18日	4日	2日	30日	29日	28日	27日
第5回春季ソフトボール大会	大豊化学工業(株)茨城工場起工式 身体障害者福祉連合会総会	ボランティア連絡協議会総会	高齢者クラブ連合会総会	議会運営委員会	国際交流協会総会	母子寡婦福祉連合会総会	第3回常陸大宮市近郊中学校野球・バレーボール大会	茨城みどり農協第15回通常総代会	春の全国交通安全運動打合せ会	社会福祉協議会理事会	職員辞令交付式	農業公社理事会	行政改革審議委員会	農業振興地域整備促進協議会	社会福祉協議会理事会

あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番 号	件 名	提 出 者	紹介議員	付託委員会	審議結果
平成18年 14号	市内循環システムのなかに「乗り合いタクシー方式」(デマンド型交通システム)を取り入れることを求める請願書	新日本婦人の会常陸大宮支部 支部長 木村 重子 外1759人	金子 卓 堀江鶴治	総 務	不採択
平成19年 3号	市議会議員選挙の「選挙公報」発行に関する請願	切石幸雄 外341人	金子 卓 堀江鶴治	総 務	採 択
4号	アサヒ農園の廃棄物処理施設建設に反対する請願書	玉川地区産廃処分場建設反対 同盟会長 (東野区長) 佐藤 晃	仲田好一 野上台一	生活文教	採 択

陳 情

番 号	件 名	提 出 者	付託委員会	審議結果
6号	「大宮小学校に通学する児童を対象とした学童保育」に関する陳情書	大森 英樹 外349名	保健福祉	採 択
7号	デマンド型交通システムの導入を求める陳情書	金子 あい子 外50名	—	みなし 不採択

※みなし採択（不採択）とは、同一会期で当該請願（陳情）と同趣旨の議案が可決（否決）されたり、同趣旨の請願（陳情）を採択（不採択）としているとき、同趣旨の請願（陳情）を採択（不採択）したものとみなす扱いをすることをいいます。

6月								5月													
27日	22日	21日	20日	19日	7日	5日	3日	31日	30日	29日	28日	26日	25日	24日	21日						
農業振興地域整備促進協議会	久慈川改修期成同盟会総会	議会運営委員会	市議会議員共済会第94回代議員会	全国市議会議長会定期総会	関東市議会議長会定期総会	御前山県立自然公園保護管理協議会総会	第34回さつき花季展示会	議会議長会定期総会	第3回市長杯野球大会	第30回大賀・世喜地区有志懇談会	常陸大宮市叙勲・褒章受賞祝賀会	茨城県市議会議長会定例会	国民文化祭実行委員会	社会福祉協議会理事会	総会	青少年育成常陸大宮市民会議大宮支部	茨城県市町村長・市町村議会議長会議	全県協議会	県北鹿行市議会議長会定例会	遺族連合会総会	議員協議会

第3回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会議	付 記
9月5日	水	本会議	開会、議案説明
9月6日	木	休会	議案調査
9月7日	金	本会議	質疑、一部討論・採決
9月8日	土		
9月9日	日		
9月10日	月	常任委員会	
9月11日	火	常任委員会	
9月12日	水	常任委員会	
9月13日	木	本会議	一般質問
9月14日	金	本会議	一般質問
9月15日	土		
9月16日	日		
9月17日	月		敬老の日
9月18日	火	本会議	一般質問
9月19日	水	休会	議案調査
9月20日	木	休会	議案調査
9月21日	金	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

表紙の言葉

このミニ SL は、山方淡水魚館に入館すると乗車できます。

昭和46年頃まで日本各地で活躍した9600型（愛称キューロク）の10分の1の大きさで、石炭と水が燃料です。

運 行 日：毎週土曜日・日曜日及び祝日

運行時間：午前9時30分～午後4時まで

（問い合わせ先）山方農林漁家高齢者センター

電話 57-3963

発行責任者 常陸大宮市議会議長 駒田 強
編集 常陸大宮市議会広報特別委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295-52-1111（代）内線413
0295-53-0393（直）
FAX 0295-52-2186
eメール gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

ご愛読いただける議会広報となるよう努力してまいりますので、皆様の忌憚のないご意見をお寄せください。
委員 木村久美子

生活文教常任委員会のしごと

一般会計では歳入のうち市税、歳出のうち総務費（市民部及び教育委員会に関する事項）、民生費、衛生費、消防費（市民部に関する事項）、教育費についてを、特別会計では常陸大宮市公営墓地についてこれらの予算・決算の審議、及び所管の条例の審議、陳情・請願の審査、事務調査をします。定数は6名です。

那珂市の広報編集委員会が 視察に来庁



7月3日（火）、那珂市の議会広報編集委員会が、本市議会広報の作成について調査、研究するため視察に訪れました。

本市議会広報特別委員会の瀧委員長が、議会広報の概要と作成スケジュールの説明をし、その後の意見交換では、互いの広報作成の留意点等の活発な意見が交わされました。

議会を傍聴してみませんか？

第2回定例会の傍聴者は73人（延べ）でした。

編集後記

今年もクールビズの季節を迎えました。地球温暖化の進行や廃棄物、水質汚濁など環境問題は地球規模から生活に身近なものまで多岐にわたっており、次世代を担う子ども達のためにも行政や企業、団体、個人それぞれが主体的な取り組みを推進し、それらの解決に努めることが重要であります。

今年度、当市で環境基本計画が策定されます。実効性ある計画の策定を期待するところで。